

◇◇◇◇ **日本臨床検査技師連盟だより** ◇◇◇◇

2000年衆院総選挙の結果

新世紀を占う衆議院議員の総選挙が去る6月25日行われた。日本臨床検査技師連盟を立ち上げて最初の選挙でもあり、連盟としての態度を明確にして行動する必要から、連盟の常任委員会を開催して政府与党を推薦することにした。特に臨床検査技師問題議員懇談会のメンバーを中心に推薦した。

平素から派遣法、医療法、臨衛技法の改正等で対応を依頼している橋本元総理大臣と熊代昭彦候補者の出陣式には岩田会長が推薦状を直接持参し応援した。また、各都道府県技師会の協力による立候補者へのインパクトがことのほか大きく、ご協力頂いた各都道府県技師会長並びに関係各位に厚くお礼申し上げます。

以下は、当連盟が推薦した自由民主党候補者の当落の結果である。(各都道府県技師会の要請分も含む)

当選	岡山4区	橋本	龍太郎	落選	東京2区	深谷	隆司
当選	岡山2区	熊代	昭彦	落選	東京6区	越智	通雄
当選	茨城6区	丹羽	雄哉	落選	東京9区	菅原	一秀
当選	京都1区	伊吹	文明	落選	東京18区	片岡	久議
当選	富山1区	長勢	甚遠	落選	神奈川1区	松本	純
当選	岩手2区	鈴木	俊一	落選	広島2区	桧田	仁
当選	神奈川2区	菅	義偉	落選	大分1区	衛藤	晟一
当選	神奈川7区	鈴木	恒夫				
当選	神奈川11区	小泉	純一郎				
当選	神奈川15区	河野	太郎				
当選	神奈川16区	亀井	善之				
当選	神奈川17区	河野	洋平				
当選	東京10区	小林	興起				



「各候補者に手渡した推薦状」



「応援に駆けつけ熊代候補と歓談」

(写真左から川西常任委員、熊代候補、岩田連盟会長)



「出陣式に挨拶に立つ熊代昭彦候補」

(臨床検査技師問題議員懇談会事務局長)

厚生大臣に津島雄二氏

衆院厚生委員会のメンバーが決定

7月5日、衆院本会議において、常任委員会の委員長を選出を行い、衆院厚生委員会の委員長には、遠藤武彦氏（自民）が選出された。

翌、7月6日に衆院厚生委員会が開催され、この委員会で理事の互選が行われた。臨床検査技師問題議員懇談会のメンバーである鈴木俊一氏は理事に選ばれた。熊代昭彦氏は厚生委員会の委員として選ばれた。

厚生委員会のメンバーは次のとおりである。

委員長 遠藤武彦

理事 鴨下一郎、坂井隆憲、鈴木俊一、山口俊一（以上自民党）

金田誠一、五島正規（以上民主党）

榊家敬悟（公明党）

武山百合子（自由党）

委員 熊代昭彦、岩崎忠夫、岩屋毅、木村義雄、塩崎恭久、田村憲久、竹下亘、

西川京子、堀之内久男、三ツ林隆志、宮澤洋一、吉川貴盛、吉田幸弘、吉野正芳

（以上自民党）

家西悟、石毛鏌子、大石尚子、鈴木康友、田並胤明、武正公一、津川祥吾、

土肥隆一、古川元久（以上民主党）

江田康幸、福島豊（以上公明党）

桶高剛（自由党）

小沢和秋、瀬古由紀子（以上共産党）

阿部知子、中川智子（以上社民党）

小池百合子（保守党）
